

# 平成29年度指定管理者評価シート

## 1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市民会館うらわ
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市浦和区仲町2丁目10番22号</p> <p>②施設の設置目的 市民の文化の向上と福祉の増進を図る</p> <p>③施設の概要 各種文化活動ほか、研修や講習会、お茶会、結婚式場、披露宴、謝恩会、同窓会等に利用できる。 ●ホール(478席)●コンサート室(132席)●集会室(15室)●展示室 ●結婚式場●駐車場(29台)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成27年度119,608千円、平成28年度118,711千円、平成29年度118,711千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 213,349人(前年度244,065人)</li> <li>・利用率 73%(前年度76%)</li> <li>・稼働率 47%(前年度50%)</li> </ul> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用許可、利用料金の収受</li> <li>・施設、附属設備の維持管理</li> <li>・文化芸術事業の実施</li> </ul> <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理業務(設備・警備・清掃・舞台管理等)毎日</li> <li>・一般廃棄物収集運搬処理業務 可燃:週2回、資源:月1回</li> <li>・産業廃棄物収集運搬処理業務 年3回</li> <li>・機械警備業務 毎日</li> <li>・自家用電気工作物保安業務 年12回</li> <li>・集会室音響保守業務 年6回</li> <li>・ボイラー・熱交換器保守業務 年3回</li> <li>・空調自動制御装置保守業務 年2回</li> <li>・冷凍機保守業務 年2回</li> <li>・防災設備保守業務 年2回</li> <li>・乗用エレベーター保守業務 年4回</li> <li>・ダムウェーター保守業務 年12回</li> <li>・式場エレベーター保守業務 年6回</li> <li>・自動ドア保守業務 年3回</li> <li>・空調設備保守業務 年2回</li> <li>・グランドピアノ保守業務 年2回</li> <li>・ホール舞台機構保守業務 年2回</li> <li>・ホール舞台音響・一般放送保守業務 年2回</li> <li>・ホール舞台照明保守業務 年2回</li> <li>・駐車場管制装置保守業務 年2回</li> <li>・汚水槽・雑排水層・湧水槽清掃業務 年2回</li> <li>・植込み手入れ業務 年1回</li> <li>・電話交換設備保守業務 年1回</li> <li>・I・T・V装置保守業務 年1回</li> <li>・駐車場出入口シャッター保守業務 年1回</li> </ul> <p>③その他の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「市川由紀乃新春コンサート2018」等、主催17事業、共催3事業の計20事業を実施。</li> </ul>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料 118,711千円（前年度 118,711千円）</li> <li>・利用料金収入 39,670千円（前年度41,040千円）</li> <li>・文化事業収入 7,093千円（前年度3,183千円）</li> <li>・その他収入 147千円（前年度92千円）</li> <li>・特定資産取崩収入 0千円（前年度74千円）</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 56,705千円（前年度56,090千円）</li> <li>・事務費 975千円（前年度1,020千円）</li> <li>・施設管理費 94,581千円（前年度92,424千円）</li> <li>・文化事業費 10,711千円（前年度7,366千円）</li> </ul>
(7)利用者アンケート等による 市民からの意見・要望等への対応	<p>アドバンスBOX(提案箱)の設置及び利用者アンケートを実施した。 アンケート等で畳の入れ替え要望があり実施した。 施設の改修等、対応不可となる要望のほか、備品の修繕要望等に対しては、メンテナンスを実施した。</p>
(8)その他	<p>お客様が安心・安全・快適に施設をご利用いただけるよう、雨漏り対策として修繕等、計20件の修繕を実施した。</p>

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
管理運営体制、緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「危機管理ガイド・マニュアル」に基づき、危機管理体制の強化に努めた。</li> <li>・消防訓練を年2回実施するとともに、子ども向け講座開催時にも避難訓練を実施した。</li> <li>・「個人情報保護規程」及び「個人情報保護方針」に基づき、個人情報保護の遵守に努めた。</li> <li>・管理業務が適切に行えているかどうかを客観的に把握するため「利用者満足度調査」を実施した。</li> <li>・浦和駅周辺帰宅困難者対策実施訓練に参加した。</li> </ul>
広報・利用促進計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業団情報誌「SaCLa」やタウン誌等に施設紹介記事を掲載するとともに、事業団ホームページの効果的利用やメールマガジンの配信により、広報宣伝の充実に努めた。</li> <li>・月間催物案内を作成し、ロビーに掲示した。</li> <li>・サークル活動募集やチラシ広報スペースを利用者に宣伝し、沢山の方に活用いただいた。</li> </ul>
利用支援計画(サービスの向上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「アドバンスBOX」(提案箱)等を活用し、利用者の要望を施設管理運営に反映させるよう努めた。</li> <li>・「職員研修要綱」に基づき、接客研修等を実施し、職員の資質向上を図った。</li> <li>・構造上段差が多く、ホールのスロープも無いことから車椅子利用者に複数の職員で介助案内した。</li> <li>・筆談ボードを設置し、必要に応じて筆談による受付対応を実施した。</li> <li>・ホール施設のキャンセル待ち制度を導入した。</li> <li>・職員が車椅子を体験し、不具合箇所を把握し、早急にメンテナンスした。</li> <li>・駐車場混雑状況をWebで配信した。</li> </ul>
自主事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が気軽に文化・芸術に触れる機会を提供し、様々な世代、ジャンルに対応した文化芸術事業を実施した。</li> </ul>

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

「市民の平等利用」・・・さいたま市文化会館条例・施行規則その他関係法令を遵守し、市民の平等かつ公平な利用に努めた。  
「市民サービスの向上」・・・アドバンスBOXや施設利用者へのアンケート調査からの意見・要望を幅広く取り入れるなどして、市民サービスの向上に努めた。  
「利用促進」・・・事業団情報誌「SaCLa」を作成し、各区役所、公共施設等に配布する他、夜間利用チラシを作成し、利用促進に努めた。  
「経費の削減」・・・紙のリサイクル活動や空調設備を利用状況に応じてこまめに切る等、省エネを実施することにより、経費の削減に努めた。  
「適正な管理運営の確保」・・・施設における小破修繕の迅速な対応及び法令点検の実施など適正な管理運営の確保に努めた。

#### (2) さいたま市の評価(評価担当課:スポーツ文化局文化部文化振興課)

##### 総合評価(B)※A～D

##### 1 項目別の評価

##### (1)「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

- ・授乳室がないので、催し物の際に出演者控室等を授乳室として利用してもらったところ、好評を得た。
- ・入口マット及び外部の照明を交換して、施設利用者に明るい雰囲気を感じてもらえるようにした。

##### (2)「経費の削減」に対する評価

- ・計画的かつ効率的な執行を図り、経費の節減に努めた。

##### (3)「適正な管理運営の確保」に対する評価

- ・年に2回避難訓練を実施している。また、子どもを対象とした落語等のワークショップの初日には、非常階段を使用した避難方法を実践しており、利用者にも災害時の危機管理の意識付けを行っている。
- ・全職員に対して個人情報についての理解度チェックを年1回行っている。

##### 2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

#### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、利用者の目線に立ってニーズの把握を行い、利用者満足度の向上を図るとともに、安心・安全な施設の維持管理に努めること。